

令和5年12月定例教育委員会議事録

1. 日 時：令和5年12月26日（火）13時30分～15時10分

2. 場 所：離島開発総合センター 中央会議室

出席委員：委員 中村好秀 委員 升水裕司  
委員 浦いせ子 委員 横山明美  
教育長 中村慶幸  
事務局 教育次長 牧尾 豊  
教育生涯学習班長 大田 議 嗣  
図書館係長 津田 朋子（欠席）  
文化財係長 平田 賢 明  
教育総務係長 神崎 健 司

3. 附議案件

(1) 前回議事録承認の件

(2) 教育長報告

(3) 議決事項

1) 議案第5号 令和4年度事業点検・評価に係る外部評価について

(4) 協議事項

1) 令和6年度教育委員会関係当初予算について

(5) 報告事項 (11/18～12/17分まで)

1) 各種委員会、協議会等について

報告第30号 学校運営協議会(第3回)について(11/29)

報告第31号 ふるさと留学協議会(第5回)について(12/13)

報告第32号 教育支援委員会について(12/14)

2) その他

① 小値賀地区小中高一貫教育合同会議(第3回)について(11/21)

② 就学時健診について(11/22)

③ 延命寺跡発掘調査現地説明会について(11/23)

④ 第2回世界遺産レスキュー隊について(11/25)

⑤ ふるさと産業まつり(図書館出展)について(11/26)

⑥ クリスマスおはなし会(たんぼぼ)について(12/2)

⑦ スポーツ協会陸上部県大会町長報告について(12/4)

⑧ 小学6年生議会傍聴について(12/5)

⑨ 小値賀町議会12月会議について(12/5～7)

⑩ 地域史研究講座について(12/7)

⑪ すってくろ広場について(12/9)

⑫ 十一面観音座像現地見学会について(12/10)

- ⑬ 高校生に対する海洋体験学習について(12/11)
- ⑭ 小学4年生の社会科見学について(12/11)
- ⑮ こども園史跡教室について(12/12)
- ⑯ 小値賀町特別支援教育コーディネーター第2回小値賀地区実務者会について(12/12)
- ⑰ 教会修復アドバイザー林一馬氏による現地調査について(12/14)
- ⑱ 中学3年生模擬議会について(12/15)
- ⑲ 合唱団クリスマス会について(12/16)
- ⑳ 公開文化講演会(三遊亭竜楽氏)について(12/17)

(6)その他

- ①その他
- ②1行事予定について

次回定例教育委員会の日程 1月30日(火) 13時30分～

事務局  
(次長)

それでは定刻となりましたので、ただいまから定例教育委員会の会議を始めさせていただきます。それでは進行の方を教育長の方よろしくお願いします。

教育長

皆様お疲れ様です。今年最後の定例教育委員会となりました。

1年間大変お世話になりました。来年もよろしくお願いします。

学校におきましては、2学期が終了しています。2学期早々中高合同体育祭で、生徒が複数熱中症が出ましたけれども、それを除けば無事終了していると言っていると思います。教職員については、休業期間中ですね、休暇の集中的な取得期間にもなりますので、十分休養を取られればよいなと思っております。

議会関係ですけれども、12月5日から7日まで予定どおり開会いたしました。先月申し上げましたとおり、一般質問で教育行政関係3人の質問を受けております。その模様につきましては、またYouTubeで映るかと思っておりますので、見ていただければと思いますけれども、その中に、報告の中にもありますけど、海に関する資格取得について質問がございましたけれども、それを受けましてですね、まずはどれだけ子どもたちがそういったことに興味関心があるかというところでですね、ニーズ調査を行う予定にしております。

高校存続問題に関しての質問がありましたけれども、今お配りしました資料2つですね、私がお配りした資料ですけれども、北海道大学大学院の教育学研究院の研究紀要ですね、それから大阪府能勢高校の再編整備手法についてということで、私が持っている情報についてですね、町長、副町長、総務課長、それから教委事務局、各校の校長、教頭に共有したものです。

教育委員さんにも配布させていただきます。これは、いずれもネットで公開されている資料ですので、取り扱いに関して注意事項等はございません。

私が見る限り、大まかに言いますと、やっぱり、その、高校の町立化に関してですね、大まかに言いますと、メリットは、町が主体的に取り組むカリキュラムを編成できるということに尽きると思います。

で、一方でデメリットと言いますか、課題ですけれども、広域人事の中で、自分たちが、町がですね、希望するような理想の人事に必ずしもならない場合があるということと、予算面ですね、それと運営ノウハウ、高校教育に関する町としての考え方、方針といったものが必要になりますし、当然教育委員会事務局にも高校の担当が必要になってくる。で、さらに言えば、その後の、町立に移管した後のインフラの維持管理については町が負担をする、まあ補助事業等も活用しながらということにはなるかと思っておりますけれども、いずれにしても、かなりの真水の一般財源負担が生じるということですね、そういった情報が私としては得られたらなというふうには思っておりますので、時間が空いた時にでも読んでいただければ、今後の意見交換の中でご意見いただければと思っております。

中学生の模擬議会が12月15日に行われております。

「観光」「移住」「基幹産業」「少子化」「空き家」「医療」「公園」「町有施設」「学校給食」「景観」「街灯」で、「松」といった町の課題がですね、ほぼ網羅された質問で、先輩方の去年のですね、質問に対する答弁後の町の進捗確認も行われたのですが、行政にも非常に緊張感が出る模擬議会だったのではないかなと思っております。こども達の意見、提案をですね、真摯に受け止めて対応することで、よりよいまちづくりに繋がると思っておりますので、そこは私たちもしっかりと受け止めて、それに対するリターンをしていきたいと思っております。

で、11月30日には課長会があったんですけども、そこで町長から模擬議会の時期について、本当の議会直後ということもありまして、時期を改めて考えてもらいたいということ町長から求められておりますので、事務局は、こども議会部局でしっかり検討していただきたいと思っております。

令和6年度の当初予算が編成作業中といたしますか、ほぼ作業自体は終わりました。宿題等の整理の時期になっておりますけれども、19日に新規事業、これ全部じゃなくてですね、一部抽出した形で各課の町長説明がありまして、教育委員会も4つほど事業説明を行いまして、いずれも理解を得られたというふうに思っております。で、後ですね、新たに考えたいことが出てまいりましたので、後ほど委員さん方ですね、意見もいただきたいと思っております。

総合計画がですね、第5次総合計画が策定中といたしますか、素案は策定されて、今パブリックコメントが行われておりますけれども、併せて12月14日から23日の10日間のうちにですね、7日間を設けまして地区回りを行って来ました。教育行政につきましては、12月23日の離島開発総合センターで行われた説明会でですね、社会教育に関する意見がございました。

内容としましては、こども達についてですね、大人が先回りして、お膳立てした環境で過ごすケースが多いことへの懸念からですね、もっと地域と連携した事業構築を図る必要があるのではないかというようなご意見でした。

私の方からお答えさせていただきましたけれども、私も初めて教育行政に携わって、社会教育の重要性を実感しましたし、事業提案の公募でも地区公民館の活用等の件もありましたので、令和6年度に事業化を考えている旨回答をしました。こども達の成長につながる事業になっているかということですね、改めて事務局は考えて、事業推進を図る必要があると思っております。

最後になりますけれども、年が明けて1月3日ですね、例年どおり「成人式～二十歳の集い～」が行われますけれども、今日新成人の方がですね、タイムカプセルを教育委員会事務局に預けにきました。

で、「どこに埋めてたの」と聞いたらですね、埋めたのではなく校長室の地下に置いてあったそうです。今は埋めないんだなと思ってですね、時代を感じました。先月も申しあげましたけれども、その時にですね、新成人と高校生の意見交換の場を設けるようにしておりますので、まあ初めての取り組みになりますけど、いい意見交換の場になればいいなというふうに思っております。

以上でございます。よろしくお願ひします。

#### 「附議案件」(1) 前回議事録承認の件

教 育 長 続きます、前回議事録の承認の件ですけれども、何かございましたでしょうか。

事 務 局 はい。  
(教育総務係長)

教 育 長 はい。

事 務 局 12月定例教育委員会の下コメントのところにも中村委員から指摘があっ

(教育総務係長)	ているんですけども、中村委員が発言したところが、実際は教育長の発言だったというところがありましたので、その分修正したもので、現在打ち出して準備しております。ありがとうございました。
教 育 長	私もワンチェックしたんですけど、失礼しました。 他ございますか。大丈夫ですかね。はい、ありがとうございます。
<b>「附議案件」(2) 教育長報告</b>	
教 育 長	続きまして教育長報告ですけども、何かございますでしょうか。 大丈夫ですかね。
横山委員	あの、すいません。
教 育 長	はい。
横山委員	ちょっと、えっと、「令和4年度点検評価について」、あ、違うとか。 3ページの、、
升水委員	どこばいいよるちゃろうか。
横山委員	すいません、探すのに時間のかかるったいね。
中村委員	3ページに令和4年度の、、
横山委員	「令和4年度の点検評価について」、
升水委員	まだよ、まだ。
横山委員	まだ、違うとね。
教 育 長	項目の中でっていうことですね。
横山委員	項目の中でっていうことやけんか、もう点検評価については、さっき今日頂いた分ですよ、これですよ。あっわかりました。いいです。 はい、わかりました。すいません。
教 育 長	ほかございますでしょうか。何かありましたでしょうか。大丈夫ですか。
教育委員	はい。
教 育 長	はい、ありがとうございます。
<b>附議案件(3) 議決事項</b>	

議案第5号 令和4年度事業点検評価にかかる外部評価について

教 育 長 続きまして、議決事項ですけれども、「議案第5号 令和4年度事業点検評価にかかる外部評価について」でございます。  
何かございましたら、ご質疑よろしくお願いします。

浦 委 員 これですよ。

事 務 局 はい。  
( 班 長 )

教 育 長 私にはないんですけど。

事 務 局 すみません。打ち出してきました。  
(教育総務係長)

教 育 長 しばらく休憩します。

休憩

教 育 長 再開します。私手元にタブレットがありますので大丈夫です。お願いします。

教 育 次 長 はい、事務局です。えー本日議案で投げさせていただいている事業点検・実施報告につきましてですけれども、これにつきましては、委員の皆様は資料の提供が直前になってしまったことに対してですね、深くお詫び申し上げます。

資料提供につきましては、早目の提供に努めていきますので、改めさせていただきたいと思っております。この「事業点検評価・実施報告」につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律にありますとおり、毎年ですね、教育委員会が点検に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価を行うことになっておりまして、この評価にあたってはですね、学識経験を有する方にですね、この資料の活用を図ってからすることになっております。

本年度は、吉元勝信氏、山本千明氏両名にですね、外部評価をいただいております。それでは、資料の中身のご説明をさせていただきたいと思っております。

資料2ページ目から、委員会の令和4年度の事業になりますけれども、いっぱい行事の方が3ページ4ページにまたがって載せさせていただいております。

赤文字の一部になっているのは、外部委員さんの指摘で、文字の表記漏れがあったので、赤字で修正をさせていただいております。

めくっていただいて、5ページ6ページも委員会の活動の年間の表を改めて外部委員さんの方にお示しさせていただいたところになります。

7ページ目も同様になります。評価にあたりましては、8ページ以降評価をいただいております。青文字が外部評価委員さんの言っているところ、赤文字が事務局の方で、評価をいただいた指摘を含めまして、修正追記をさせていただいた表記になっております。中央に外部評価として青文字で、ちょっと見にくいかもしれませんが、なっておりますところが、外部評価委員さんの評価になっております。上段下段でABCの評価になっております。

Aが「十分達成」、Bが「ある程度達成」、Cが「達成不十分」という評価になっております。ちょっと簡単に、かいつまんで説明させていただきたいと思えますけれども、9ページの方をご覧いただければと思います。

「学校教育の充実」のところの「児童生徒の学力の向上」についてでございます。事務局としては、B評価の方をさせていただきました。

これにつきましては、新聞読み取りのやつN I Eの実施とかインターネットの充実、小中高全体での授業の研究をしたということ踏まえまして、概ね達成のB評価をしたところで、外部評価の委員さんからも同様の評価をいただいているという見方になります。今後の方向性を外部委員さんの方から、この表記が漏れているという評価が各種ありましたので、赤字でその他追記させていただいておりますけれども、今後の方向性としても、標準学力調査などを実施して、授業改善につなげるというふうな方向性を追記させていただいているというふうな形になっております。一方、2つ目の「グローバル化に対応した教育の推進」のところですが、ここについては、事務局はC評価ということで、ALT不在の状況があったということで、英語の授業に影響したということもありまして、C評価としております。外部委員さんの評価は、B評価と評価するのが難しいということで空欄になっていることを横線の方で示している内容になります。順次同様な表記の方で今回示させていただいております。

10ページが一番上の方ですね、「ふるさと教育」につきましては、学芸員による郷土学習を実施したということで、事務局、評価委員さん両方A評価をいただいている事業になります。一方、意見が分かれたのが、「学校完全給食と食育推進」が中下段のところにありますけれども、弁当の日があって、調理員の確保ができたものの、そういうことで実施できたという評価を事務局はしていますけれども、委員さんの意見としては、B評価ということになっております。

で、こういった意見をいただいている中身になってます。

12ページの一番下段の方に、学校教育の項目の詳細としての委員さんの意見が載せられているような表記になっています。

「コミュニティスクールの十分な活用が遅れているようです。」というような指摘をいただいておりますので、そのお答えと申しますか、事務局としては、学校運営協議会での議論を活発化して活用を図っていきますというような対応で回答しております。他項目も同様な流れで書かせていただいております。

13ページ14ページも同様な中身になっているんですけど、14ページ「高齢者の生きがいづくり」の中段のところですね、C評価ですけども、今年度も課題があるところなんですけど、高齢者学級、熟年大学ですね、計画どおり実施できなかったということで、事務局もC評価でありますし、評価委員さんからもC評価と、また評価に値しないというようなご指摘をいただいております。

めくっていただいて16ページ一番上の方ですね、「世界文化遺産の保存活用」についてです。文化財についての取り組みについて、A評価、B評価色々あるんですけど、包括的な保存活用計画については、概ねA評価というふうな評価をいただいております。最後の方になりますけれども、17ページから委員さんのご意見の方、17ページ、18ページ、19ページになりますけれども、外部委員さんの総体的な意見の方を載せております。

青文字が外部委員さんの評価になります。それに対して、赤字で事務局としての対応を載せさせていただいております。

	<p>学校教育については、核となる小中高一貫教育が十分な効果に繋がっていないというご意見の方と、登校しぶり、不登校対策についても、もっと積極的にのご意見をいただいておりますので、地域探究を柱に学校教育現場とですね、共有を図って、今後とも対話を通じてからということ、載せさせていただいているところです。</p>
教 育 長	<p>以上でいいですか。</p>
教 育 次 長	<p>はい。</p>
教 育 長	<p>ありがとうございました。それでは、順を追ってご意見を伺いたいと思います。いくつかに分けてですね、まず1ページから7ページまで、主な活動までですね、ここまでで何かありますでしょうか。大丈夫ですかね。</p>
教 育 委 員	<p>はい。</p>
教 育 長	<p>はい、ありがとうございます。 続きまして、今次長から説明がありました評価のところですけども、8ページから12ページまで、学校教育関係で何かございますでしょうか。</p>
中 村 委 員	<p>はい。</p>
教 育 長	<p>はい、お願いします。</p>
中 村 委 員	<p>11ページの4番、「教育環境の整備」の右から2番目にありますけど、これ「CS」と書いているところは「SC」、あの、スクールカウンセラー。</p>
教 育 長	<p>申し訳ございません。ありがとうございます。ほか、ございませんか。</p>
横 山 委 員	<p>あっすいません。</p>
教 育 長	<p>はい、お願いします。</p>
横 山 委 員	<p>あの、ちょっと思ったんですけども、学校教育の中の、詳しく分からないんですけど、「主体的、対話的、深い学び」っていうところがですね、私が在籍している頃から、「主体的」っていうところに、「対話的、深い学び」っていうのが加わっているのかなっていうふうに思うところですけども、その学校教育の中の「主体的、対話的、深い学び」っていうのは、社会教育の中にも通じてくるのかな、全体を見渡して思うところですね。 それで、社会教育というのは、長い人生の中の、長い1人の一生を捉えて、分断していくっちゃなくて、社会的に影響していくのが社会教育だと考えるんですけども、今の効果っていうのを上げるっていうよりも、10年、20年っていう長いスパンを捉えて、1人の人生をフォローアップしていくっていうか、そういうことを考えたときに、目先のことだけにとらわれていないかなと思うところ</p>

	<p>ろが、うまく言えないんですけどありました。</p> <p>あの、変な発言なんですけども、先ほど教育長さんが言われたように、何もかも提供して、子どもが考える空間っていうのがないっていうところが、まさにそれで、やはり提供するにあたって、何でも整えていくっていうのではなくって、子どもが考える空間っていうところを提供していくっていうのを大事にしていくなことで、それから成長していく、大きく成長していくっていうのは、たくさんあると思います。それと、社会教育については、</p>
教 育 長	<p>横山先生、とりあえず学校教育の評価に関してっていうことで、整体的なご意見であれば、最後の方をお願いしたいと思うんですけど。</p> <p>今は、社会教育に関してお尋ねされたんですかね。</p>
横 山 委 員	<p>あーそうですね。</p>
教 育 長	<p>じゃあすみません、学校教育に関して何か、評価に関して何かございますでしょうか。</p>
升 水 委 員	<p>はい。</p>
教 育 長	<p>はい、お願いします。</p>
升 水 委 員	<p>10ページですけれども、「学校給食と食育推進」のところですけども、自己評価ではAなんですけれども、外部評価委員の1人の方がBになっているんですけれども、そこですよ、評価の違いっていうのは、やっぱり弁当の日があったというのが、評価が下がったということですかね。</p>
教 育 長	<p>はい。ヒアリングを受けた事務局どうぞ。</p>
教 育 次 長	<p>はい事務局です。令和4年度の学校給食につきましては、調理員さんの方も確保ができておりまして、調理の方も給食の方も実施できて、まあ、一部弁当の日が数回あったという日があります。ですので、それもありますけども、事務局としては、学校完全給食とっていいのではないかとということで、A評価をさしていただきましたけども、一方、委員さんの評価としては、今の現状も鑑みもあるかもしれませんが、やはり安定した調理員の確保が、まだまだ不十分ということもありまして、B評価ということになっております。</p>
升 水 委 員	<p>それで、あの、学校完全給食と食育の推進って2つあるとですけども、学校給食の方は、どうにか調理員も確保できて、給食をすることができましたってあるんですけど、食育はどうなんですかね。評価としては。</p>
事 務 局 (教育総務係長)	<p>はい。食育の方に関しては、毎月近藤栄養教諭の方が主食、副菜とか分けてから、それぞれメニューも細かく分けて、カロリー計算も全てしたものを提供しているっていうのも毎月していますし、それ以外にも、授業の中で食育の効果であるとか、チラシを作って配布したりとかされておりますので、その点では、食育</p>

	<p>の推進が図られているのかなと考えております。</p>
<p>升水委員</p>	<p>近藤先生の方が、例えば各クラスというか、こども達に「今日の食材はこういうもので、こういうもので、こういう」という説明もたまにあるんですかね。</p>
<p>事務局 (教育総務係長)</p>	<p>毎回ではないですけど、調理室のところに本日のメニューというので出しているんですけど、それを教室で、こと細かに紹介するっていうところまでは、いけていないです。</p>
<p>升水委員</p>	<p>分かりました。</p>
<p>浦委員</p>	<p>その、学校完全給食のことについて、自己評価がA、外部評価もBということで、概ねいいかなと思うんですけども、一部弁当の日があったということは、今年は結構弁当の日がありましたね。4年度だったからどうだったんだろうかなと思うけど、確認してないんですけど、かなり弁当の日があったのかなと思うんですね。それで私が思うのが、その、以前、小学生じゃなくて、中学生は弁当の日を設けましょうということでしたのかなと思うんですね。</p> <p>今日はお弁当の日、自分で弁当を持ってくるとか。それも私は大事なことだと思うんですよ。で、他所の学校のことも聞くと、弁当の日っていうのも月に1回くらいは作ってみたり、自分で自分が食べる物、そしたら家で調理をするとか、親と会話をしながら、「今日は何を入れて行こうか」とか、そういう献立を考える、生きる力っていうのに繋がってくるかなと思うんですね。</p> <p>だから、完全給食の弁当じゃなくて、給食っていうのもっていかなくて、もしあれだったら、月に1回、2回でも、私いいと思うんですよ。</p> <p>小学生は対象外にして、中学生だったら弁当の日っていうのを設けるのを私はいいかなと思うんですけど、いかがなものなんですかね、それは。</p>
<p>升水委員</p>	<p>賛成。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。浦委員さんのお話のおかげで思い出しました。</p> <p>ふるさと留学の寮にちょこちょこ行きますけど、確か去年の留学生だったと思うんですけど、弁当の日があつてですね、その日は自分で弁当を作って詰めて持って行くっていう日が確かありました。</p> <p>ですので、今本当に人材が十分に確保できなくて、やむを得ず弁当の日を設定しているんですけど、言われるように、完全給食が実施できるような体制になった中でも、敢えてそういう、こども達の食育の観点から、そういった日を設けるというのは私も賛成です。はい、ありがとうございます。</p> <p>確か最近やったですね、小学校6年生が、授業の中で給食のメニューを自分たちで考えて、その考えたメニューが実際に出されたっていうのもありましたよね。</p>
<p>事務局 (教育総務係長)</p>	<p>はい。</p>
<p>教育長</p>	<p>それを言ってくださいよ。ほかございますでしょうか。</p>

横山委員	はい、すみません。
教育長	はい、お願いします。
横山委員	特別支援教育の推進のところですけども、先日市町村教育委員会研究大会の時の松浦市の研究発表の中に、支援教育の中で、ずっと適応障害っていうか、実施していたんですけども、この支援教育推進、私がここで発言するのが、できるか分からないんですけど、支援員の配置っていうの、、、あーそうか。ちょっと違うみたいなのでいいです。
教育長	大丈夫ですか。
横山委員	大丈夫です。
教育長	遠慮はされなくて結構ですけど。
横山委員	えっと、支援員の配置だけではなくて、色んな工夫がされていたものですから、松浦市の黒川教育長ですね、体験の中で、それがすごく素晴らしかったものですから。その、支援員を置くだけではなくって、色んな体験活動をしていくことによって、非認知能力である自尊感情とか、精神的回復力、我慢強さ、精神的健康の形成に大きく影響するっていう発表があってですね、あーそういうことがあるのであれば、そういうところをたくさん取り入れたらいいなというふうに思いました。色々工夫されていてですね、その工夫の仕方がですね、小値賀にも取り入れられるんじゃないかって、何となくよく見えてないので分からないんですけども、隔離とか閉鎖的な部分があるのかなと思ってですね、そういう体験活動っていうか、そんなたいそうなことじゃなくって、ちょっとした体験活動っていうのがたくさんあったので、それをちょっと紹介したいなと思ったところですよ。以上です。
教育長	ありがとうございます。松浦市さんの特色ある取り組みについては、事務局は情報は知っていますかね。
事務局 (教育総務係長)	すみません、今手元には持ち合わせていません。
教育長	その辺は情報を収集してもらって、あれって発表した時の動画ってあるんですかね。
事務局 (教育総務係長)	ないです。
教育長	じゃあ情報を入手してもらって、うちの特別支援教育の中で、どういうことがなされているっていうこともあるでしょうし、参考になる部分もあるでしょう

	し、それらを、せっかくご発言いただきましたので、情報をいただいて学校現場にですね、情報提供してもらいたいと思います。
事務局 (教育総務係長)	はい、わかりました。
教育長	お願いします。ほかございますでしょうか。大丈夫ですかね。じゃあ私の方から1つ。あの、外部評価委員さんのコメントの中でですね、20ページにあるんですけど、「コミュニティスクールの項目の自己評価に失望と異論があります」というところで、11ページの一番最後の欄ですね。コミュニティスクールの推進で、事務局の自己評価がCということで、1人の委員さんは同じようにCなんですけど、もう1人の委員さんはBというところでですね、コメントに繋がっているんじゃないかなと思うんですけど、それに関してご意見ないですかね。
升水委員	質問というか、、、
教育長	20ページですね、そこにコミュニティスクールの評価についての異論が、コメントがあるんですけど、そこが、私が気になっている点なんですけど、事務局は、頑なにC評価を変えないんですよ。
横山委員	これは令和4年度の。
教育長	そうです。委員さん方もなければ、事務局から何かありますか。
事務局 (班長)	はい、事務局です。20ページの青文字の委員さんの意見に対して、赤文字で事務局としてのコメントを書かせていただいております。 実際、令和4年度色んな課題解決については、地域コーディネーターの方に中心になって多いに尽力していただいております。 ただ、事務局としましては、前々からの課題であります地域協働推進本部、あるいは人材サポーター制度、こういったものが議題に上がるものの、未だ結局形にならないまま年数が経っているということで、やっぱりそこがある以上、うちとしては、そこに重きを置いて自己判定Cとさせていただきたいということでコメントをしております。以上でございます。
教育長	よろしいでしょうか。そういうことですので。 これ議会にも提出して公表しますけど、外部委員さんにもその後修正しているところがありますので、説明してもらいたいと思います。 よろしくをお願いします。
中村委員	すみません。
教育長	はい、お願いします。
中村委員	それでは、このコミュニティスクールの推進で、継続実施って書かれている項

	<p>目のところを赤字で書いているんですけども、そのところに今の大田班長の意見を書いておいた方が読んだ人がわかりやすい。</p> <p>継続実施だけ書かれていて、次が拡充の形になって、この裏の失望しましたっというような、多分同じ質問が出てくると思うんですよ。</p>
教 育 長	はい、それこそ20ページの赤字ですね、書いているんで、それを要約して、それで11ページに反映させてもらえればいいのかなど。そういうことですね。
中 村 委 員	そうですね。
教 育 長	11ページから先に読みますと。
事 務 局 ( 班 長 )	分かりました。
中 村 委 員	お願いします。
教 育 長	一部加筆させていただきます。ありがとうございます。ほかございますでしょうか。よろしいですかね。ないようでしたら、13ページから15ページの途中まで、社会教育に関して何かございますでしょうか。
浦 委 員	はい。
教 育 長	はい、お願いします。
浦 委 員	<p>「高齢者の生きがいつくり」。ここは、もう毎年度と思うんですけどC評価なんです。高齢者の方たちの、小値賀は高齢化社会になってきているので、若い人もですけど、高齢者たちがイキイキと元気に過ごしていると、町の活性化が見えてくるかなと思うんですね。だけど、最近高齢者というのが、なかなか何か知らんけど、私も高齢者の中に入っているんですけども、元気がないなっていうのが見てとれるんですよ。ここにも書いてますように、熟年大学も年々年々少なくなっていて、家に閉じこもっている方たちが結構多いんじゃないかなと思います。で、私もフレイルの方に行っているんですけども、来る人は毎回同じ人たちで、なかなか誘ってでも出てこないっていう人がいるんですよ。</p> <p>だから、それを取り込んでいくにはどうすればいいのかっていうのが、今後の課題になってくるだろうし、これがC評価の判定になっているのかなと思うんですね。社会教育の難しいところかなと思うんですけど。そこを何とか、</p>
横 山 委 員	フレイク。
浦 委 員	フレイル。
横 山 委 員	フレイルっていったらどんなもの。

浦 委 員	<p>フレイルという言葉は、年寄り、年輩の方々をできるだけ社会に向けていこうというような感じで、心のフレイルというのもあったり、精神的な、それから体力の方もあある。</p>
横 山 委 員	<p>各地区でやっている。</p>
浦 委 員	<p>おぢか新聞にも結構載せているんですけど、見とってください。</p>
横 山 委 員	<p>各地区でやっているやつですね。例えば、前方とかだったら筒井さんとかが。</p>
浦 委 員	<p>色んなことを勉強しているんですけど、なかなかそこに来る方も同じ人ばかりで、だからその人たちは元気なんですよ。</p> <p>けども、それ以外の人達はなかなか参加しないっていうところに行きついているんですけど、スポーツにしてもなかなか。</p>
横 山 委 員	<p>なんかこう、来たい人は来て、来たくない人は来なくていいんじゃないかなと。みんなが参加するっていうよりも、来たい人は来て、来たくない人は来なくてもいいよっていう自由な雰囲気があってもいいんじゃないかなって思ったのは、私の母の姉である叔母が、来たり来なかったりするの、それはそれでいいんじゃないかって思うところがあったので、ほかのところは知らないんですけど、そういう自由度があってもいいのではないかって、どこまで閉鎖的になっているのかっていうのは、分からないんですけども。</p>
浦 委 員	<p>だから、そういうね、それぞれの生き方っていうのがあるので、外に出るのが好きな人、人と交流するのが好きな人、家でじっと閉じこもって自分なりの生活をするのがいいよっていう人もいるし、まあ色んな人がいていいと思うんですけど、やっぱり全体的に見たときに、やっぱり社会参加していった人の方が生き生きとしているようなところがあるんですよ。</p> <p>家に閉じこもっていても人との交わり、町の中での交わりっていうのも減ってきているし、気持ち的に落ち込んでいたり色々するので、やっぱりできたらそういう人との交流、社会との交流、そういうものに行ってほしいんだけど、なかなかそこらへんが。それを進めていかないと、老人会の集まりなんかも活発になってこないし、そこら辺の難しさ、その辺をどうして呼び込んでいくか。</p> <p>熟年大学にしても、参加者が減ってきているっていうのは、そういう人たちも増えてきているっていうこと。コロナの時期を境にして、減ってきているかな、そこらへんかなと私は思っているんです。</p> <p>それから、私がもうひとつ分からなかったのが、15ページですけど、小値賀スポーツクラブの加入促進と拡充っていうところで、ここもC評価なんですけど、「令和4年度に小値賀スポーツクラブを仕切りなおして、すってくろズ、山学校の2団体加盟からリスタートした。」と、ここがちょっと分からないんですけど、そこら辺を説明していただけませんか。</p>
事 務 局 ( 班 長 )	<p>はい、まず高齢者の方から説明しますと、高齢者学級、令和4年度もですけど、令和5年度も全然できていません。不甲斐ないということで、歯がゆい思いをし</p>

	<p>ているところであります。で、高齢者学級に限らずなんですけども、本当に必要な人をどう講座に引っ張ってくるかっていうのは、やっぱり永遠の課題といたしますか。</p>
横山委員	<p>えっとデイサービスとこういうフレイク。</p>
事務局 (班長)	<p>フレイル。</p>
横山委員	<p>フレイルとどう違うと。デイサービスとフレイル。デイサービスに来るって。私よく分からないっていうか、聞いているんですけど。</p>
事務局 (班長)	<p>フレイルは、どちらかというと福祉用語。</p>
横山委員	<p>でもデイサービスも福祉でしょ。</p>
事務局 (班長)	<p>まあそうですね。はい。</p>
教育長	<p>すみません、フレイルはですね、要は加齢によって、年取ることによって心身ともに老いが進んでいく状態の事をいうそうなんですよ。 ですから、フレイルっていう言葉が予防ではなく、「フレイル予防」って付けないと、デイサービスと同じ意味にはならないんですよ。</p>
横山委員	<p>デイサービスは、もっと進んだっていうことになるったいね。あーそうか。</p>
事務局 (班長)	<p>本当に必要な人に届けるのは、なかなか難しい。高齢者だけでなく、以前あった子育て講演会なんかでもですね、本当に来て欲しい人には、なかなか参加できない、そこについては、どうすればいいかっていうのは工夫して、とりあえず絶え間なく続けていくしかないかなと思っております。はい。 そして、もうひとつのスポーツクラブについてですけれども、おぢか総合型スポーツクラブっていうのが、平成20何年かに発足いたしました。 これに加盟している団体は、年間会費を払って、そこに登録しているクラブ何にでも参加して楽しめるよっていうのが、そもそもの理念で行われていたんです。始まった当初は、体育協会の加盟団体なんかも入ってですね、やってまして、小値賀の場合は、特典として、会費を払えば体育館とか施設使用料は無料で使えますよっていう特典があって運用されてました。 で、その使用料については、おぢか総合型スポーツクラブの方が集めた会費の中から利用料1/2だけ負担します。負担してもらえばいいですよっていう形でやるようになってたんですけども、これが年度が経つにつれてですね、そもそも加入しているのかしてないのかごっちゃになったり、自分たちは総合型スポーツのつもりでやってたんだけど、実際では体協活動だったりとか、そういうのがあってごちゃごちゃしまして、で、体育館の方も混乱していたものですから、</p>

	<p>令和4年度に、一旦いわゆる総合運動公園を使っている団体を集めてですね、改めて制度を説明しまして、おちかスポーツクラブに入りますか、入りませんか、そういうところの話をさせていただいて、で、その結果残ったのが、バドミントンの「すつてくろズ」と、卓球の「山学校」。</p> <p>この2団体が加盟しますというような返事をいただきまして、で、その2団体でスタートしようということになりました。</p>
浦 委 員	あのバドミントンの仲間が「すつてくろズ」、卓球が「山学校」。山学校っていったら公民館がしている山学校かなと捉えておりました。
事 務 局 ( 班 長 )	すみません、ややこしかったですね。
浦 委 員	公民館の山学校じゃなくて、これはグループ名。あーそういうことですね。
事 務 局 ( 班 長 )	すつてくろズが、小中学生のバドミントン。
浦 委 員	小中学生。
事 務 局 ( 班 長 )	はい。で、山学校は大人の卓球。
浦 委 員	あーわかりました。
教 育 長	それ、※印か何かで書いたらどうでしょうか。
教 育 次 長	はい、事務局です。ここは団体名、わかりやすく表示をするようにします。
中 村 委 員	団体名をバドミントンと卓球の2団体加盟からスタートでいいのでは。
教 育 長	では、そのように修正させていただきます。ほかございますでしょうか。
浦 委 員	じゃあもう1点いいでしょうかね。
教 育 長	はい。
浦 委 員	16ページの芸能と民俗行事のところ、
教 育 長	あっ、浦委員さん今からいきます。今は社会教育です。
浦 委 員	あーすみません。すみません。
教 育 長	社会教育でもうなければ、15ページの、頭だけ出てますけど、15ページの

	途中から16ページまで、文化振興と継承につきまして、何かございましたらお願いします。
浦 委 員	いいでしょうか。
教 育 長	はい、お願いします。
浦 委 員	えっと、芸能と民俗の保存伝承のところですね、私よく分からなかったんですけど、伝統芸能というのは、どんなものを挙げているんですかね。 表のあれを見ると、大唄っていうのかな、祝唄とか書いてないんですけど、祝唄を伝統芸能と捉えているんですかね。 民族の保存というのが、どういうのが中に入ってくるんですかね。 もし具体的にあればお願いします。
事 務 局 (文化財係長)	はい、事務局です。今のご質問ですけれど、おっしゃったとおり、小値賀の方に、町指定ですけど、伝統芸能と呼べるものが3つありまして、そのうちの1つがお唄い、祝唄ですね。と、雨乞いの念仏踊りのジャンガラ。で、もう1つが前方地区にだけ残っている六斎念仏という民間信仰に基づく念仏がありまして、この3つが今現在で判明している伝統芸能です。以上です。
教 育 長	ほかございますでしょうか。大丈夫ですかね。ありがとうございます。 それでは最後になりますけど、17ページから20ページまで、委員さんのご意見に対して担当者が回答をさせてもらってますけど、この点に関して何かございますでしょうか。大丈夫ですかね。はい、ありがとうございます。 21ページは体系図ですので割愛させていただきます。 以上、ご質疑いただきましたけれども、ご指摘、ご意見があった点等をいくらか修正させていただきますして、これをもって議会への提出及び公表、外部委員さんへのお返しとさせていただきますと思いますけれども、よろしいでしょうか。
教 育 委 員	はい。
教 育 長	ありがとうございます。それでは議案第5号ですかね、令和4年度実施の事業点検評価に係る外部評価については、原案のとおり、あ、すみません一部修正のうえ可決ということによろしいでしょうか。
教 育 委 員	はい。
教 育 長	はい、ありがとうございました。
<p><b>附議案件（4）協議事項</b></p> <p><b>1) 令和6年度教育委員会関係当初予算について</b></p>	
<p style="border: 1px solid red; display: inline-block; padding: 2px;">予算査定前、議会審議前のため非公表</p>	

附議案件（５）報告事項（１１／１８～１２／１７分まで）

１）各種委員会、協議会等について

教 育 長 続きますして、報告事項になります。まず各種委員会、協議会等について、というところで、「報告第３０号 学校運営協議会」について、何かあればお願いします。大丈夫でしょうか。

事 務 局 学校運営協議会のやつについてはデータのみです。  
（ 班 長 ）

横 山 委 員 あーそうか。

教 育 長 よろしかったでしょうか。ありがとうございます。

個人情報が含まれるため非公表

教 育 長 ほかございますでしょうか。大丈夫ですかね。はい、ありがとうございます。

２）その他

教 育 長 続きますして、その他の報告についてですけど、今回は２０項目ありますけれど、この中で何かありましたらお願いします。

教 育 委 員 ないです。

教 育 長 はい、ありがとうございます。大丈夫ですかね。ありがとうございます。ということで、事務局からは何もなかったですかね。

事 務 局 ありません。  
（ 次 長 ）

附議案件（６）その他

教 育 長 その他の１月の行事予定に関しては、各委員さん確認していただければと思います。次回の定例教育委員会の日程ですけども、事務局案は。

教 育 次 長 はい、事務局案です。１月３０日、３１日両日のどちらかでどうでしょうかと  
思っております。こちらの会議のあれで申し訳ないですけど、１月２８日が町内  
一周駅伝大会が日曜日ありまして、翌日月曜日が学校運営協議会の方をちょっ  
と委員会の方で予定している関係もありまして、１月３０日か３１日で考えて  
おります。

升 水 委 員 ３１日の午前中までやったらよかったです。午後がちょっと。

中 村 委 員 ３０日は、新１年生説明会がありますけど、それは関係ないですか。

事務局 (教育総務係長)	そこは学校が、はい。
教育長	30日で大丈夫そうですか。
教育委員	はい。
教育長	<p>ありがとうございます。じゃあ1月30日、火曜日の13時30分から、場所は、この中央会議室ということでお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。本日のですね、議事は全て終了いたしました。本当に1年間お世話になりました。来年もよろしく申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">15時10分閉会</p>